

トロント新移住者協会 [www.torontonjca.com](http://www.torontonjca.com) [torontonjca@yahoo.co.jp](mailto:torontonjca@yahoo.co.jp)  
NEW JAPANESE CANADIAN ASSOCIATION c/o JCCC, 6 GARAMOND COURT, TORONTO, ONTARIO, CANADA M3C 1Z5

## 巻頭言

会長 中山あつ子



眩しいほどの新緑に見とれておりました5月の半ば、トロント新移住者協会の会長職という大役を仰せつかる事になりました。歴代の会長をはじめ前任の長石会長が粉骨砕身されここまで成長した当協会の会長をお引き受けすることに身の引き締まるような思いが致します。

最近のことですが、私自身がカナダに移住した当初から携わってきましたイベントショーである「新春芸能大会」、「トロント紅白歌合戦」などのプログラムを集めた書棚に一冊の小冊子を発見しました。「にあゆすれたあ」と題した1991年発行のトロント新移住者協会創立15周年記念特集号でした。ページを開いてみますとその頃ご活躍された役員、理事、新移住者の方々の懐かしいお名前が連なっていました。この一冊の記念誌を読むことによって、これから当協会が何をしなければならないか見えてくるような気が致します。

長石前会長が年間の恒例イベントとして育て上げられました夏のBBQパーティー、年初のお正月会などを大事に継承しながら、外にもっと目を向け、カナダにすでに定着した新移住者やこれからこの地に根を下ろそうとしている新しい新移住者の現況を把握する事なども必要だと思っております。同時にこれまで同様、ボランティアベースの中での活動である事を踏まえて、全てのことに会員が同じテーブルを囲んで話し合うという、コミュニケーションに重心をおいた、笑顔のある、楽しい、そして風通しの良い協会にしていきたいのが私の願望です。

未熟者ですが、皆様のご教示とお力添えを頂きながら理解と信頼の中で力強く邁進して参りたいと存じます。ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

## カレドンプレイスでカナダ・デー・ピクニック



マーナ豊澤英子



今年も JCCC ピクニックに参加しました。お天気に恵まれ、NJCA 役員・理事と家族も一緒に二人三脚、ムカデ競走、靴投げ競争、フラダンスなどに参加して、大いに楽しみました。NJCA 主催のすごろくも大変盛り上がりました。各種競技に参加した後に「普段から練習しておかないと難しい。」という声(つぶやき?)しきり。ともかく、怪我することなく競技が終わって良かったです。身体を鍛える機会の少なくなる年齢としてはこれが一番・・・本当に。また、持ち寄った食べ物や飲み物が一杯! 青空の下でのランチは何とも気分爽快で美味しかったです。NJCA 役員・理事や会員のみな様、来年もまた JCCC ピクニックに参加しましょう。(写真撮影 英子& John)



青い夏

長石紗永子

青空いっぱい空気を吸う  
心の雲が破れて  
心が青く染まってく  
心が空まで続く湖に溶け込んで  
煌めく小波にうっとり揺れる  
光りに踊る青い夏だ



夏みかん

お前は炎天で鍛えられ  
天と地の水を吸って大きくなった  
ほろ苦く甘酸っぱい夏を秘めている  
ゴーガンやセザンヌの  
絵から飛び出したようだ  
明るく爽やかな  
南国の香りが広がる  
思い出が広がる



## 『なつかしのメロディー』を省みて

ハリー川邊

5月29日午後6時半より小林ホールにて行われた『なつかしのメロディー』はお客様の数こそ少なかったけれど、その内容は過去に行われたどのショーに比べても決して見劣りのするものではなかったと自負している。

日系人の歴史を踏まえての歌と踊りとスキットの約3時間、50代、60代、70代の方々にとっては、かなりな満足感を持って頂けたものと信じている。

故ロイ新さん等によって30年前に始められたこの種のショーの対象は戦争中各地のキャンプで過ごされた日系一、二世及び帰加二世の方々に対してであり、その方々が持っている懐かしき思い出の曲の数々を集めて聞いて頂いたのが発端であり、今回もそれに準じる。

ショーの内容は良かったと書いたが、では何故お客様を動員出来なかったのだろうかと思ふに色々な理由が考えられる。

その中で最も大きな理由はやはり対象世代の高齢化であろう。天に召された方も大勢いるし、ショーを見に行ってみたいとか、どんなショーなのか聞いてみたいなどと思っても、自分で車を運転して見に行くのは心もとないという方々が非常に増えていると聞く。ましてや、夜の運転においてをや。そういった結論が出るとすると、午後6時以降の開演時間が大きな問題となってくる。午後の早くに始めて夕方までに終演となるような時間帯での開催を心掛けていかないと、この種のショーは成り立たなくなるのではないだろうか？

もっと大勢の方々に聞いて頂きたいと開催者側一同が思っているけれどもこればかりは開けてみなければ分からないし、心配しても仕方の無いことで、あとは与えられた自分の役割を一生懸命努めて、来て下さったお客様にご満足頂けるように努めるより方法が無い。

今後のこの種のショーの開催には、皆さんからの意見を良く聞き、ポジティブな思考と態度で行わなければならないと考えさせられたショーであった。

## トロントという街

肘井郁美

就職する前にもう一度海外へ、語学学校へ行こうと前々から決めていたのですが、行き先はずっと未定のままでした。イギリスかニュージーランドに行きたいと、漠然と考えてはいましたが、カナダという選択肢は始めありませんでした。それは、以前バンクーバーへ行ったことがあり、基本的に一度行った国にはあまり行きたいと思わないからです。



そんな中、トロント行きを決めたのはとても単純で、友人がその期間トロントにいるから案内してもらうことが出来る、という点と、バンクーバーへ行ったときカナダという国を好きになれなかったのが、カナダの良さを知りたいという点でした。バンクーバーを好きになれなかった理由はいくつかありますが、端的に言えば空気が好きになれなかったのです。

こんな始まりで私のトロント行きは決まり、語学学校も自分なりにリサーチした後に決め、2月19日、トロントでの3週間という短い滞在が始まりました。一度行った国とは言え、交通システムから全てが異なり、空気も違えば人も違い、まるで別の国でした。一度行った国だし...と思っていた自分がとても小さく、視野の狭い人間だということを知り、初日から痛感しました。友人の助けもあり、いろいろな情報を知る術を短期間で見つけることができ、さらにインターネットを活用することでトロントの情報を沢山手に入れ、毎日が忙しく、楽しく、あっという間に過ぎて行きました。

様々な情報収集の中で、JCCCの存在、NJCAの存在を知りました。好奇心旺盛な私なので、短期間の滞在の中でも興味を持ったことはトコトンやりたいと思い、ボランティアに参加させていただきました。右も左も分からず参加が決まり、とても不安な中1日が始まりましたが、とても有意義な時間の過ごし方が出来たのではないかと思います。日系の方や、移民の方とお話させていただくこともでき、大学で外国研究を専攻している身としては非常に考えさせられるお話もありました。また、友人が国際結婚をする予定なので、他人事ではないと思ひ、身近に感じました。

トロントという街が好きです。空気が気に入ったのです。出会った方々が良い方たちばかりだったのも、大きな要因の一つです。これから社会人となる私ですが、支えとなる思い出、友人が出来ました。これから何十年と続くであろう私の人生に、大きく影響を残す時間を過ごすことが出来ました。出会った方々、出会わなかった多くの方々、トロントを形成するみなさまに感謝します。

**IKEBATA**  
NURSERY SCHOOL  
TORONTO CANADA

オンタリオ州認可保育園  
TEL: 416-510-1441  
トロント日系文化会館内  
www.ikebatanursery.com

### 日本語&英語プログラム

- ・18カ月～6歳前後(年齢別クラス)
- ・プログラム時間: 8:30am～4:00pm  
(時間外保育: 7:45am～6:00pm)
- ・日本とカナダの経験豊富な幼児教育資格保持者による指導
- ・少人数グループでの日本語・英語レッスン時間あり
- ・毎月の行事やお料理保育、遠足、発表会など豊富なプログラム内容
- ・給食、おやつ込み 兄弟・姉妹割引あり

### ボランティアスタッフ募集中

詳細は当ホームページをご覧ください



## 新刊 俳句集「霞みをり」発表会

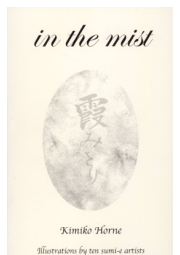


著者 ホーン喜美子

10月10日(日)午後2時～4時半 日系文化会館にて  
日系文化会館主催行事。  
俳句集::著者ホーン喜美子

日英語 300句と日系人を含むトロント中心の十名の墨絵 45点を掲載。当日は、本の原画展示、俳句朗読、墨絵デモ、ブックサイン、ソーシャル、茶菓など。本は会館売店で8月から、又は当日会場で入手可能。

連絡:著者 905-938-3396





ハイパークで初夏のピクニック  
ファミリートークスフォーラム

三浦信義



ファミリー トークス フォーラムは恒例の初夏のピクニックを6月13日(日)にハイパークで行ないました。心配された雨は降らず、曇り空のむしろ心地よい天気でした。子供を含めて70人参加の、楽しく賑やかな大ピクニックになりました。

最近混雑の増した駐車場状況にもめげず、昼前にはほぼ全員集合、池端ナーサリーチームによる「おゆうぎタイム」、遊戯・歌・紙芝居でピクニックの始まり。エネルギー一杯の子供達は大喜びでした。最後に「おイベントおイベントうれし〜な」を歌ってから皆一ヶ所に集まってグループ記念写真。その後楽しいお昼。皆さん、それぞれ木陰に集まってお弁当と親睦を楽しみました。有志が持って来たポットラック料理もどんどんなくなりました。

お腹が一杯になったところで、楽しいサイコロゲーム、勝ち残った人達には賞品が出ました。

子供達がくたびれて来たところから三々五々自由解散、楽しい1日が終わりました。ポットラックを持って来て下さった会員の皆さん、ありがとう。「おゆうぎタイム」の池端ナーサリーチーム、ありがとう。遠くからはるばる来て下さった会員の皆さんにもありがとう。寄付をして下さった会員に感謝。当日新移住者協会会員になって下さった方々にも 支持に感謝します。

ファミリー トークス フォーラムは生まれて9年、会員850家族の活発な相互援助グループに育ちました。

問い合わせは三浦 nobbycosmic@yahoo.co.jp

ウィルズカーレット通りの夕べ

マーナ豊澤英子



NJCA は、中山あつ子会長のもと、新しく船出しました。役員・理事それぞれに力を出し合って前進していきたいものです。

会議の場を離れてゆっくりと過ごす時間も親睦を深めるためにいいのではないかと考えて、6月12日に我家でBBQ Partyを行いました。急な申し出にもかかわらず参加してくださって有難うございました。色々なお酒や料理を味わったり、庭や林を散策したり、おしゃべりしたり…寛いだ時間を楽しんでいただけたように思います。ハリーさんの演奏でウィルズカーレットに歌声喫茶も!夜には焚火を囲んで話に花が咲きました。7月末~8月初めにはたくさんの方々が舞います。また是非お越しください。お待ちしております! (写真撮影: John Mernagh)

トロント新移住者協会 役員・理事



- |          |  |
|----------|--|
| 会長       | 中山あつ子  |
| 副会長      | 長石芳尚、川邊平八郎   |
| 書記       | 澤原こずえ  |
| 会計       | 秋 栄子   |
| 会計監査     | 池田輝美   |
| 相談役      | 小野恵子   |
| 名誉顧問     | 石河省三   |
| 理事       | 三枝与一、赤岡 満、堀 淳子、カーン伸江、掛川彰信、滝沢ゆうか、マーナ豊澤英子、川邊正子、森貞一弘、松山ジョージ、山本勝義、川村敦子   |
| 代表理事     | 太宰光子、太田治代、橋本美佐江、セントマリー美香、下田 馨、長谷場光子、中村仁美、高田綾子、浜場明仁、高部克彦、三浦信義、池端友佳理、鶴崎圭子、上中富美子、中尾良子、原あんず、武田真理、Johnson あんぬ 佐々木成喜 |
| Observer |  |

OPEN:10a.m.TO 7p.m.(SUN:11a.m.TO 6p.m.)CLOSED:TUESDAY  
730 QUEEN ST. W. TORONTO M6J 1E8 TEL. 416.703.4550 FAX. 416.703.8593

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP  
**SANKO**  
http://www.toronto-sanko.com

日本食料品  
みそ・しょうゆ各種  
新鮮野菜  
冷凍魚各種  
スキヤキ肉  
数の子昆布  
いくら・とびこ  
塩麴切身  
冷凍えだ豆  
和菓子各種  
オーガニック緑茶

さくら米  
炊飯器  
和食うつわ多種  
新刊雑誌・古本  
MAXELL/バッテリー  
ペンチ/ペン  
テレホンカード  
ビデオレンタル  
元気の源 元氣ドリンク  
他たくさん!!

書籍は航空便で直輸入  
定期購読受付中!

おにぎり  
お弁当 (週末のみ) あります

活気のある人求む  
土日働ける方募集中!

日本送りのギフトあります

みついし商店・サンダウンマーケット

日本送り用ギフト承っております **日本食品**  
ビデオレンタル・雑貨

<p>●スカーボロ店</p> <p>日~水 10:00~18:00 木・金 10:00~19:00 土 9:00~18:00</p> <p>4385 Sheppard Avenue E., Pearl Plaza内, Unit 15, Scarborough, ON, M1S 1T9 (Brimley &amp; Sheppard) ☎(416)496-9083/FAX(416)496-9084</p>	<p>サンダース ベリー 自然化粧品 取扱店</p>	<p>●エトビコー店</p> <p>日~水 10:00~18:00 木・金 10:00~19:00 土 9:00~18:00</p> <p>826 Browns Line, Etobicoke Ontario M8W 3W9 (Evans Ave. &amp; Browns Line) ☎(416)251-7900 / (416)259-8260</p>
---	--	--



# トロント歌声喫茶の会 10周年記念の集い

三浦信義



初夏の5月22日の夕刻、日系文化会館の2階から元気な歌声が流れました。海外初のトロント歌声喫茶の会が10周年を迎え、その記念の集いが盛大に行われていたからです。歌の好きな山下哲生・トロント総領事ご夫妻、ブラジル・サンパウロ「なつメロ合唱の集い」の五十嵐司さんなどの参加を交え、60人近い参加者が10周年を祝い、懐かしい歌、楽しい歌、元気な歌、美しい歌を大声で、顔を高潮させ、体をゆらせ、伴奏のバンドの音もかき消す勢いで次々と歌って行きました。



10年前に、どうなるか全く分からないが、とにかくやってみよう、と6人で始めたトロントの歌声喫茶。それを会員の皆さんが強い熱意と歌声で、試行錯誤の中、ここまで支えてくれた。10周年記念の主旨はその会員の皆さんに感謝すること、と10人の世話人が昨年夏から

話し合い、1週間前からは全員追い込みの体制で準備。当日はいろいろな企画が歌声の間に次々と繰り出され、6時間の集いは中身の濃い、誰もがそんなに長かったのか気がつかない程の熱気のこもった素晴らしい記念の集いとなりました。



10周年記念特別マグ作成、記念誌編集、会員への感謝の特別賞、10年前の最初の試みで片山氏が弾かれたアコーディオンのトロント歌声喫茶への寄贈、亡くなられた会員の思い出、参加者全員の集合写真、記念のケーキカット、豪華なドアプライズ抽選などなど。さらには、歌声運動の拠点、新宿の歌声喫茶「ともしび」からのビデオによる祝辞を見、来年10周年を迎えるバンクーバー歌声喫茶からの祝辞も読み上げました。そういう企画に時間を割きながらも54曲の歌を歌いました。



通常よりもはるかに豪華な会員の一品持ち寄りによる食事の間に、3年前の19人の新宿「ともしび」訪加団とのトロントでの歌声交流の懐かしいビデオを鑑賞しました。6時間の記念の集いの最後はキャンドルライトのもと、皆立って手をつなぎ、「今日の日はさようなら」を歌って、この素晴らしい集いの余韻を感じながら、名残をおしめながら、再会を約束して別れました。

歌声喫茶とはカラオケでもなく合唱団でもない、皆が一緒に一斉に歌を歌い、歌を通して心のつながりを感じ、仲間意識が深まります。皆すぐに友達になれます。「歌が上手な人は来てもらっては困る」と半分冗談で言っているように、誰でも参加して大声で歌い、思い切りエネル

ギーを発散させることの出来る楽しい集まりです。

歌声喫茶・歌声運動の歴史は古く、終戦直後、NHKが、歌を通して国民の心に明るさを、「しあわせの歌」、「町から村から工場から」、「世界をつなげ花の輪に」等の歌をラジオ放送で全国に歌唱したことにあると思われます。それが大衆・労働者・学生の間で歌声運動として浸透し、やがてアコーディオンを中心に皆で歌う歌声喫茶へと発展して行きました。歌声喫茶は最盛期には都内だけで数十店、全国に100軒を超える店があったそうです。

それが各種の娯楽の台頭、カラオケ等の浸透に押され、一時は新宿「ともしび」すら消える危険がありました。今ではそんな時期があったことなど忘れる程のリバイバルで、日本全国、世界各地に歌声の響きが広がっています。

トロント歌声喫茶の会は春夏秋冬4回集いを開催しています。次は夏の集い8月14日(土)5時半から日系文化会館です。どうか立ち寄って一緒に歌ってみませんか。

問い合わせは三浦 nobbycosmic@yahoo.co.jp

## ためしてドッペン 歌声喫茶



森貞一弘

実は、「そのうち、参加しますよ」と約束しつつも、もう3年過ぎてしまったので、今回こそは行かなければ許されないような雰囲気になっていた。(編集責任者は辛いのです)

丁度、「なまこ」を食べたことのない人に、その微妙な味を伝えるのが不可能なことと同じで、とにかく勇気をもって、先入観を捨てて、試してみたいような気になっていた。(いや、それにしても…集まって何やら大声で唄っている集会というのは、怪しげな団体のイメージが付きまどってしまうのは僕の世代だけだろうか?)…しかし…

う〜ん、はつきり言って…あれほど、愉快的な時間はないと言っても過言でない程、誰もが、めちゃくちゃ弾けていた。一応、指揮者らしき人がいるし、伴奏もあるのだが、誰一人として見向きもしないで自分の思うように唄っている。それどころか、全体の流れに合わせて伴奏しているのだから、担当者の苦勞が伝わってくる。(いや、指揮者なしで、なんとなく呼吸を合わせて唄うというのは、和の心の神髄なのかも知れない。ひょっとしたら立派な隠された日本文化のような気がする。) いつも長距離ドライブ中に聞いている曲が大半なのだけれど、どうやら原曲とはほど遠いのが数曲あり、それでも、皆、それをそのまま受け入れて唄っている。「楽譜はいらない」というのが「楽譜はそれぞれの頭の中にある」という、要するに自分たちの記憶にあるまま、みんなで唄おうという会なのだ。

30年前、カナダにきた当時、「なんて、いい加減な人が多い国なんだ!」と何回も失望した。でも時間が過ぎて考え直してみれば、ほ〜ら、丁度、「湯加減、どうですか?」と温泉宿で聞かれたときに「とても、いい加減ですよ」って満足気に返事するように、この心地よさに浸っている。トロント歌声喫茶の会は、そんな心地よさを持った素敵な人たちの集まりだった。

ダイヤモンド、カーストーン、  
各種パール、カスタムデザイン、  
リモデリング、修理

SEIKO Noritake SEAGULL PEWTER



Kobo Jewellery

6 Garamond Court, Suite 245, Toronto M3C 1Z5

(日系文化会館2階)

Tel : 416-384-0008 Fax : 416-384-0013

kobojewellery@bellnet.ca



## 鳥の引っ越し



秋 栄子

ある5月の日の午後、20歳になる息子が小さなバスケットを大事そうにかかえて庭から家に入ってきた。何を持っているのかと聞くと卵を温めてひなを孵すのだという。見せてもらうと、にわとりの卵大の大きさのまんまるな薄いグレーの色の卵がタオルにつつまれて入っていた。庭でひろったそうだ。「親鳥が見放した卵は無精卵が多いので、ひなにはならない」と言って捨てさせた。その10分後のこと、旦那が2階の寝室から息子に「見つけた卵を庭においておくと、18歳になる犬が食べてしまうから」と言っているのが聞こえた。息子は「僕の見つけた卵はすでに捨てた」と応対していた。

我が家には2匹の犬がいる。1匹はミニダックスとシーズのミックスで今年18歳になるおばあちゃん、名前はペコ。旦那と犬の仲良し。2匹目はコーギー、名前はピーター、2歳になる。娘が飼っている。朝起きると、旦那と私とでこの2匹をつれて散歩に行く。そのあと、昼に1回、もし時間があれば、夕食前に1回、連れていく。夕食の後、そして就寝前に連れていくのは娘。少々汚い話になるが、2匹の犬の健康管理の為、いった散歩で大きい方をしたかどうかの情報交換をする。2日にわたり、ペコの方が散歩の度に大きい方をした。おかし。毎日2回の食事なのに、多すぎると、娘と首をひねった。多分旦那が昼間、おやつを沢山あげすぎたのであろうと、二人で結論を出して落ち着いた。

その数日後、庭に出ると、卵の殻が落ちていた。リスがどこからか卵をもってきて食べたのかな？するとプールの中に卵が3個も落ちていたのを発見。あわてて家に入り、「春先にきていた鴨がプールで泳ぎながら卵を産み落としたのではないか？」と旦那に言ったら、大笑いされてしまった。「鳥は巣を水際に作っても卵を水の中に産み落とさない。どうやって暖めるのだ？」と言われ、納得。旦那が外に出てきて、プールの中の卵を確認。

どうしてプールにはいったのだとか、誰が持ってきたのかとか話している間に一緒にでてきたペコが卵をくわえて、側によってきた。探してみるとプールのそばの植木のかげに巣があった。あと8個も卵があった。合計で15個も卵があった計算になる。どうやらペコはこの卵を毎日庭に出る度にたべていたらしい。プロテインダイエット！犬の世界でもはやっているらしい。プールに落としたのは一体誰の仕業。

6月に入り、この話をすっかり忘れてしまった頃、隣の旦那が出かけるのに出会った。彼の家のプールの側の植木の陰にかもが巣を作っているのを聞いて。全部で8個。この家の犬は全くかにも関心がないようだ。人間が傍によると上を見上げるだけだろう。もうすぐ8羽の小ガモが家の庭を歩くのがみられとっていた。

もしかして同じかもだったのかな。我が家は住みにくかったので、隣に引っ越ししたのかも。

## 今ドキの恋



浅倉 南

久しぶりに恋をしました。気の多い私が惚れた相手は、これまた気の多い、自称「硬派」のダンディーで素敵な人で、いつも女性に取り囲まれています。俄然闘争心が沸きます。



お互い久方の恋なので、週に7日は会っていると、高校生も顔負けのかっ飛ばしモードで、硬派の彼らしく、言葉では言わないかわりに、私を降ろした後角を曲がる時にはいつもブレーキランプ5回点滅、おでこを5回ぶつけたり、私の手のひらに丸を5回指でなぞったり、「ア・イ・シ・テル」のサインを作ってはせせと送ってくれます。そして時々「丸五つだからねー(○・○・○・○・○)」とは言ってくれます。「ああ、私コイツのこと好きだ」って、いちいち恋に落ちる瞬間です。

この頃二人とも物忘れがひどくなって、何度も同じ話を繰り返すので会話が尽きる事が無く、腕枕をしながら延々話をしているうちに夜が明けるといったことも度々で、かといって若い頃のようにガンガン爆睡する体力も無いので、これはこれで心が満たされて中々良いものです。せいぜい昔母親に叱られた朝帰りを、今は高校生の子供に咎められるぐらい…。

公の場で会っても、飼い主を見つけたパピーみたいに飛びついてきちゃ駄目だよ、知らん振りするんだよ、ときつく言われてはいるんですけどもね、私を見つけて嬉しそうに走って来るのは、実は彼の方なんです。或いは、散歩で手を繋ぎたいのに言い出せない彼。私は知らん振りしているのだけれど、そうすると彼は私の手を取って道を横切る、という行動に出ます。あとはお察しのとおり、家に着くまで二人の手はずっと繋がれたまま…。年甲斐もなく甘えたり、甘えられたりと、その時々で役割交代してベタベタしています。ほんと、男と女って何でも有りねー、と今更ながら実感しています。

でも切ないね、人を好きになるってこと。だんだん好きになって、そしてだんだん恋になる。気がついたら彼のこと、何もかも忘れられなくなってる。出会ってからもう半年になるのに、彼の声を聞いただけですごくドキドキして、会う度に想いが募っていく。そしてこんな気持ちを持って余し戸惑っている自分がある。恋愛には免疫って無いんだってこと、初めて知った。なんか切ないね…。



**デリバリーご注文うけたまわります**

- ❖ 寿司、刺し身、自家製スモークサーモン、定食類、麺類、丼物、種類豊富な一品料理を御用意しております。
- ❖ 御家族連れ用畳部屋有り。各種テイクアウト致します。

**個人〜団体様用パーティールームございます。**

**ランチタイム** 火〜金 11:30〜2:30

**ディナー** 火〜木・日 5:00〜10:00  
金・土 5:00〜10:30  
月曜定休日

**日曜も営業!!**

■ 当店ホームページ [mikadorestaurant.ca](http://mikadorestaurant.ca) を御覧下さい ■

**MIKADO**

**LICENSED**  
114 LAIRD DR. LEASIDE  
駐車場完備  
**TEL/FAX: 416-421-6016**

**寿司・割烹**

**みかど**  
オーナーシェフ  
榎田佳一  
1978年創業

**LEXUS TOYOTA HYUNDAI**

新車、中古車、一般修理、板金、塗装、リース、お車のことなら何でもお気軽にご相談ください。

**Don Valley North Automotive Group**

——— ドンバレー・ノース ———

- DON VALLEY NORTH TOYOTA**  
3300 Steels Ave. E., Markham  
(905) 475-0722 友野 [www.dvntoyota.com](http://www.dvntoyota.com)
- DON VALLEY NORTH LEXUS**  
3120 Steels Ave. E., Markham  
(905) 479-8555 横山 [www.dvnlexus.com](http://www.dvnlexus.com)
- MARKVILLE TOYOTA**  
5362 Hwy #7, Markham  
(905) 294-8100 田中 [www.markvilletoyota.com](http://www.markvilletoyota.com)
- LEXUS OF RICHMOND HILL**  
11552 Yonge St, Richmond Hill  
(905) 883-8812 坂本 [www.lexusrh.com](http://www.lexusrh.com)
- DON VALLEY NORTH HYUNDAI**  
7537 Woodbine Ave. Markham  
(905) 513-6878 [www.dvnhundai.com](http://www.dvnhundai.com)
- COLLISION REPAIR CENTRE**  
391 John St., Thornhill  
(905) 886-0434 山口



金曜から3日間、オンタリオ州ロンドンで開催されたマスターズ水泳オンタリオ州選手権大会で5種目に出場し、金メダル1個、銀メダル4個獲得しました。古希を過ぎてから始めたバタフライで優勝するとは、夢にも想像してませんでした。



写真の様に、赤帽の僕はスタートで出遅れましたが、お家芸のラストパートでライバルを抜き1着でゴールインできました。久しぶりのウイスキーが格別の味で、文字通り命の水。ウイスキーはゲール語(スコットランドの言語)で命の水とは表現がピッタリです。勝利の酒が五臓六腑に染み渡り、疲れた五体が甦りました。

3年ぶりのプロビシナル・ゴールドメダル受賞でしたが、この結果に至るまでには温かい同胞の支援にどれだけ励まされたか計り知れません。僕の所属するマスターズ水泳クラブはノースヨーク・ゲイターズ、僕より3才若い野村さんはトロント大学に拠点を置くマスターズ水泳クラブでトレーニングされています。去年までは70才から74才の同じブラケットでライバル関係にあり、今年からは僕はワンランク年上の75才~79才ブラケットに移行したので当分直接対戦することは御座いません。初対面の時に、彼がふと漏らした言葉「マスターズ競技会ではバタフライで平泳の蛙キックが認められてるよ」とドルフィンキックに弱い僕には聞き捨てならぬ貴重な助言でした。言われたとおりにやってみると、楽に泳げるので眼から鱗でした。僕は平泳では世界選手権出場資格記録に達しておりますが、ドルフィンキックではバタフライの世界選手権出場資格記録に達してなかったため、去年初めて蛙泳ぎのキックで出場資格記録が出せました。同じ大会での百メートル平泳で僕はスタートから気楽に流して泳いでいたら、レース後に野村さんから「練習でなく試合なんだから、力いっぱい泳がないと駄目ですよ」と忠告を受けていたのを思い出し、昨日の最終レースの百メートル平泳ではスタートからぶつとばし自己最高に近い記録が出せました。彼はなんとなく言ってるとは思いますが、僕には、まるで神のお告げの如き実効のある有り難い同胞の激励支援に感じ入ります。この歳になって記録が向上するには、もうひとつ要因が御座います。

一昨年に日本で買ってきた雑誌「スイム」付録のDVDに水中で吐く息が最も重要との解説があり、お恥ずかしい話ですが半世紀以上も水泳選手でありながら、水上で息を吸うても水中で吐くとは知らなかったのです。呼吸の吸だけで呼をしてなかったのです。そう云えば、高校時代に大学生のトレーニングを見て、背泳ぎのターンで鼻から吐く2本の白い泡が線状に流れてたのを思い当たります。特にクロールなんか水中で吐くと、今まで経験したことのない疲れ知らずで泳げるので驚いております。平泳なら水中で息を吐けば、1万メートルでも2万メートルでも気楽に泳げます。遅まきながら、新しい発見に支えられる後期高齢者生活、これからが楽しみです。皮肉なことに、パルス・オキシメーター(血液ガス・モニター)やエンド・タイダル CO2 モニター(呼気ガス・モニター)の販売で世界を飛び回った僕が呼気(吐く息)の効用を知らなかったとは、まさに紺屋の白袴・・・あほくさ



年を取ると世の流れに棹さしながらあれこれボヤキのタネが増えるようだ。気になることの一つに日本語の用法がある。と言っても若者を中心に発信され現れては消え去る流行語をあげつらうのではない。使い古された言葉がいまさら気になる。たとえば自動車の前部座席を”助手席”と呼ぶのがわからない。誰を指して”助手”と呼ぶのだろう。大戦前の昔に木炭タクシーに乗ると運転手のわきに助手が乗っていたものだが、どうやら語源はその辺にありそうで、言葉だけがそのまま今世紀にまで生き残ったものらしい。

春先の卒業シーズンになるとさかんに耳にする言葉に就職学生を指す”社会人”というのがある。選挙権を与えられた大学生はもうとくに社会を構成する一員であり、法律の定める成人に達するのは在学中だから、卒業しようが留年しようが大人としての責任を果たしてもらいたいものだ。

日本の週刊誌などのマスメディアが好んで使う”号泣”という言葉も正しくない。本来、わっと大声で泣き伏す様を言うのだが、芸能人が涙声になり嗚咽すると次号には”X Xが号泣!”と大きな見出しプリントが躍る。泣き方にも民族による違いがあり、非日本人社会ではたまに見ることがあるが、日本人が文字通り号泣する光景を見ることは少ない。”号泣”、”激白”、”超X X”などなど、雑誌のセンセーショナルリズムは今に始まったことではないが、貧しいお決まりの言葉の羅列がうそ寒く空疎に響く。時代が生み出す新語にも時に妙味があり、一概に拒絶反応を起こすものではないが、語意を吟味しながら正しい日本語にこだわりたいと思う。

筆者のようにとくに古稀などと呼ばれる年齢を越した仲間うちには”お迎え”の来る人たちもポツリポツリと出てくる。その葬式で必ず聞く「ご冥福をお祈りいたします」という挨拶が妙に気になって仕方がない。冥福とは「冥土での幸福」というのが言葉の持つ本来の意味だろうが、この冥土(冥界)※というのとは暗黒の世界で、死者はそこで49日もの間トボトボと心細く迷いさまよう、と仏教の多くの宗派では説いている。道先を照らすために遺族が49日間お灯明を絶やさない、というのとはそれからきている。そんな世界に旅立つ死者に「そこでお幸せに」はどんなものだろうと思うのだが、NHKのキャスターまでこの常套句を用いている。暗闇を抜け出て浄土に迎えられて初めて極楽での安住が叶うことになるはずだ。また故人がたまたまクリスチャンや神道の信者であった場合、行く先は天国であっても冥界ではなからう。などとひと理屈こねると、「ご冥福を」という遺族への挨拶はひたすらに故人の死後の幸せを念じる真摯な祈りからきているのだから、そんな物言いは字面にとらわれた屁理屈だと一蹴されそうだが、「ご逝去を心からお悼み申し上げます」ぐらいが無難だと言う識者もいる。筆者が逝くときには、どうか”冥福”は祈らないでほしい。冥土への旅は予定にないもので。

※死者は直ちに仏になるという教義を奉じる仏教の宗派もある。

新鮮さ味一番!!



オーシャンフードの練り製品をどうぞ!

- ◎かまぼこ ◎てんぷら ◎さつま揚げ ◎シューマイ
- ◎竹輪 ◎はんぺん ◎その他練り製品

日本食品店でお求めください

 Ocean Food CO. LTD.

Since 1980

SEAFOOD MANUFACTURER  
3 TURBINA AVE, TORONTO, ONT. M1V 5G3  
www.oceanfood.ca TEL.(416) 285-6487 FAX.(416) 285-4012

ご存知のように介護の毎日は葛藤との戦いである。憎んだり、怒ったり、鬱になったり、悲しんだり、愛したり、自分自身がわからなくなって、気が転倒するような日々が続くときがある。

介護者はどんなときでも被介護者と共にいる。朝から晩まで夜中まで、オムツを替えている、トイレに付き添う。一年365日である。下の世話、特に夜中に起こされてのオムツ替えはきついに尽きる。又排泄物の処理、山のようなオムツの処理、毎日の目立たない繰り返し返しのつらさは経験した人でなければわからない。特に下の世話が一番大変だ。実際の介護とは心も体も酷使して向き合うことだ。きれい事ではない、これは経験者でなければわからないつらいことである。仕事を抱え、静脈瘤の足の痛みを抱えての介護はたいへんだ。日本ではあまりのつらさに思わぬ惨事を引き起こすことも多いという。高齢介護は厳しい現実と直面する。これをうまく乗り切る工夫をしなければ双方共に殺されてしまうのが現実だ。

夫は私の足の手術回復後の1ヶ月でもrespiteに行きたくて欲しいと手を尽くしているが、がんとして行かないという。その考えは未だに変わらない。カナダには年間3ヶ月respiteのsystemがありcaregiverに休息を与えるようにsystemが組まれている。しかし彼は死ぬまで自宅を離れないという宣言をする。

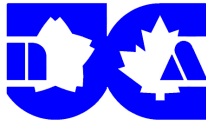
夫とは二つの異なった文化の中で40数年暮らしてきた。高齢者にとってquality lifeとは何かを要介護の夫を見守りながら語る日々の記録を日記に書いた。もう後幾ばくかもないような二人の人生をお互いに大切にしたい。日本を31歳の時に離れ、40年カナダにすんでいる。夫はオーストラリアを25歳のときに離れ60年カナダにすんでいる。もうこうなればあせらず、ゆっくりと、素直に老いを受け入れて、のんびりとつきあっていこうと思う。それが最高のチョイスかもしれない。

P.S. シングル介護者、介護者集まりませんか?

お互いのやり方を話し合っ、より質的に高齢者のquality lifeを高めるために…

fumiog@rogers.com

トロント新移住者協会  
会員更新と入会のご案内



会員の皆様、如何お過ごしですか?

トロント新移住者協会はお陰さまでその創立以来34年になりました。これまでの34年間、協会はトロントにおける移住者と日系社会が日本語と日本文化を共通項として共に歩めることを願って活動を続けてきました。最近の日系文化会館を見て下さい。協会と会館が共に求めた成果が現れてきています。協会は来るべき将来に向けて何が出来るかを立ち止まって考える時が来ています。その為に、多くの方に会員になって頂き、共に考え、共に歩んでいただきたいと思っています。

また、今、新しく会員になっていただくと会員証と共に記念誌を手して頂けます。どうか我々に続く二世、三世の日系人としての誇り、日本文化への誇りを維持し継承する為、よろしくお願い致します。

会費は年間20ドル(家族あるいは個人)、有効期限は支払い月から1年間(月決め)となります。引き続き会員として、トロント新移住者協会へのご支援、ご協力をして下さる方、新たに会員となっただけの方は、会員登録フォームを小切手と共に協会宛にお送り下さい。会員証を折り返しお送りいたします。

勤務先の同僚との会話で「卒業」という言葉がよく聞かれる時期になった。「ほお〜、あの小さかった娘さん、もう卒業か?でお医者さんになるんだって?じゃあ、一番最初の患者さんになってあげようか?」なんて愛想を混ぜて気軽に話しているのだが、その反面、「うちのドラ娘、ちゃんと卒園できるんだろか?」という親心からくる心配が付きまどっていた。



いつか「にゅうすれたあ」に掲載したことがある(あの「明日にかけの橋」のカセットテープを食べて巨額な胃から小腸にかけての切開手術をし、お医者さんから音楽好きと呼ばれるようになった)「さくら」のことである。

「バセットハウンドっていう犬種は頑固者でトレーニングしにくい」というのが定説なようで、もうインストラクター(愛犬家の若い女性)も、お手上げ状態だった。授業中、落ち着きがなく、トレーニングに使うこれまた高価なトリートを食べることにしか興味は示さず、それ以外は、ずっと吠えていた。「まいったね…駄目な子供の授業を参観する親の気持ちって、こんなに屈辱的なものなのかね?」と血圧は上がるし、心臓バクバクの1時間授業だった。(しかもそれが10週間という長期戦である。)

毎週のように復習ならびに宿題が出て、「次回までには、これが出来るようにして下さい。」なんて気軽にインストラクターは言うのだが、「そんなことが出来るぐらいなら、わざわざ、コースには来てないよ…」と、お利口なよその犬を眺めながら、羨ましくも思った。「おい、さくら…パパの顔をたまには立ててくれよ〜、もう行きたくないよ…」と嘆願するのだが、あまりポジティブな成果が見られないまま、ついに卒園式の日を迎えることになった。

『ああ〜、これまた無駄金だったのか…ほんま、最近、悪い事ばかりだな…まあ、いいよ、愛嬌あるから許せるし…』という慰めの心。「では、卒業試験をします」とインストラクターの事務的な発言に『ええ〜!!!聞いてないよ〜』というのが僕の素直な気持ちだった。「さくらちゃん、リッスン。あんな〜これが最後や。ええか。ほんまマジやで…。」と日本語で話しかけた。

ところが…奇跡が起こった。我が家は皆、本番に強い。今まで全然、出来なかった「お座り Sit」どころか「お手 Paw」、「お待ち Stay」、足の短い犬では不可能と言われている「Roll Over」までほぼ完璧に出来た。

「ありゃ…めっちゃくちゃ今日はよい子してるやん」と涙が出そうになった。「おめでとうございます。さくらちゃん、合格です。」

愛犬家はかなり辛い。けれど心が通じた時は、その数百倍の喜びがある。ちなみにその日、これまた高価なおもちゃを買ってやったことを僕ははっきりと覚えている。

次は中級…どうしようか?迷っている。

**笑顔のおもてなし J-TOWN Japanese Shopping Centre** 日本物なら何でも揃う [www.jtown.ca](http://www.jtown.ca)

3160 Steels Ave. E., Markham L3R 4G9

営業時間 : 火・金 10:00~19:00  
土 9:00~19:00  
日 11:00~18:00  
月曜定休

<b>平成マート</b> 日本食品 和風野菜 etc 905-305-0108	<b>BAKERY 中むら</b> パン、ケーキ 905-477-3555	<b>FâMu</b> 特約農場より直産の安心なナチュラルミート、和牛、鶏豚、皮付チキン他 905-475-5005
<b>SAKANA-YA</b> 日本からの鮮魚直仕入 漬け魚 各種弁当他 647-688-4815	<b>とら寿司</b> 日本人板前の本格寿司! パ、ティ、トレイも ございます。 905-488-8047	<b>J.B.C.</b> Books & Videos 日本の雑誌、 ビデオ、古本 905-415-0611
<b>Boutique Ai</b> 日本からの婦人服とアクセサリー 905-470-7772	<b>SILK</b> 日本の雑貨一般 905-258-0294	<b>Japan Beauty IMAGES INC</b> SHISEIDO トイレットリーグッズ 905-943-9248
<b>Cafe Green Tea</b> カレー、うどんなどの軽食喫茶 905-470-0758	<b>STUDIO T (美容室)</b> 予約優先制 905-475-4247	



## カエデ文庫からのお知らせ



堀 淳子

カエデ文庫係員 12 名全員一致で、今後日系文化会館・J-Comm と協力してカエデ文庫の運営を行っていくことを決定しました。

2009 年 7 月と 2010 年 5 月に持たれた 2 回のカエデ文庫の会合で今後のカエデ文庫の運営をどのようにするのかについて検討・討議しました。その結果、カエデ文庫利用者の皆様にとって、最良の選択肢として、以上のような結論に至りました。

現在月に 2 回カエデ文庫をオープンしておりますが、J-Comm の下に位置する J-Library が正式に開館すれば、カエデ文庫利用者は土曜日だけでなく、もっと頻繁に利用可能になります。それだけでなく、JCCC 理事会の全面的なサポートのもとに、図書内容の拡充を図ることが可能になり、その恩恵を受けることが出来るようになります。

新移住者協会のプロジェクトの一つとして、30 年以上活動を続けてきましたが、これがカエデ文庫の将来に向けての最良の選択であるという認識に基づいて、全員一致で以上の結論に達しました。

新移住者協会を離れることについては、非常に寂しく残念な思いを拭えません。今までの新移住者協会のカエデ文庫に対するご協力感谢您しております。今後とも新移住者協会とも協力しながら、カエデ文庫の活動を続けてゆく所存です。

2010 年 6 月

## 2010 年度トロント紅白休演のお知らせ

2009 年トロント紅白歌合戦実行委員会 代表 中山あつ子

1977 年に誕生して 30 年を超えるイベントとして継承してきた「トロント紅白歌合戦」の 2010 年度の休演を決定致しました。

同イベントを開催するには約 6ヶ月を要し、その道のりは出演者、裏スタッフなど総勢 100 人ほどのボランティアの力が結集して、時には深夜の中で準備を終わらせ本番を迎えるという活動でした。

本年度は、制作を統括するディレクターが見つからずやむなく休演の決断を致しました。

先日、「11 年前に NJCA の『お正月会』を始めたのは、トロント紅白の一時中断が大きな理由でした。年越しに何もみんなて祝うものがない。そこで年末年始にみんなて祝う催しがほしいとの思いで『お正月会』が始められたのです。」というメールをいただきました。トロント紅白と「お正月会」が繋がっていたことに驚きました。

いつかまた、NJCA、JCCC、TGA の三団体が復活ができることを願いながらここに休演のご報告をさせていただきます。

最後になりましたが、この場をお借りしてご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。

トロント新移住者協会・日系文化会館  
共催



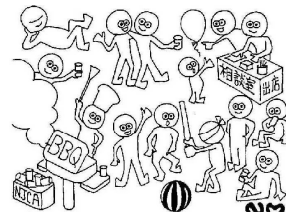
## 夏の親睦大 BBQ パーティ！ 8 月 29 日

トロント新移住者協会恒例の夏の親睦大 BBQ パーティが 8 月 29 日(日)日系文化会館で行なわれます。11 時半～3 時(食事 12 時～2 時、デザート 2 時～)。移住者、日系社会の皆さん、夏の 1 日を仲間と一緒に楽しみましょう。有名な焼肉、各種食べ物、飲み物、ドアプライズ、ゲーム、ブース各種、散髪、指圧などなど。誰でも歓迎。

【場所】 日系文化会館  
6 Garamond Court, Toronto

【日時】 8 月 29 日(日) 11 時半～3 時  
(食事 12～2 時。デザート 2 時～)

【参加費】 協会および会館会員  
大人 \$6 家族 \$15 シニア・子供 \$4 幼児無料  
非会員  
大人 \$8 家族 \$18 シニア・子供 \$5 幼児無料



※家族 = 大人 2 人に子供 3 名まで、子供 = 6～12 歳  
※当日受付で会員になれます。年会費 \$20 (個人または家族)  
※ビール有料、その他の食べ物・飲物は無料(売店販売は除く)  
※ドア・プライズの賞品の寄付をお願いします。当日持ってきて下さい。

【ブース/売店】 日本語学校、クラブ紹介、散髪、指圧、寿司、まんじゅう、日本食料品各種、かき氷、書店販売、日本玩具、クラフトなど、いろいろ

※ブース・売店申し込受付中。



BBQ 参加申込不要。問い合わせは:

中山 905-738-4281  
三浦 nobbycosmic@yahoo.co.jp  
ブース申し込み→ 長石 416-644-1240 tackmy@aol.com

## 【編集後記】



編集責任者 森貞一弘

サッカー・ワールドカップで賑わって、街の所々で車窓につけた色々な国旗が目に入りました。ごく稀に日の丸も見かけましたね。クルールを装いながらも、それぞれが、テレビの前で熱くなったことと思います。(JCCC 小林ホールに設置された超大画面で観戦というイベントもありました。)

ほほ、同じ時期、いつも通勤に使う高速 401 号線から、ピアソン空港に停泊している 10 機ほどのジャンボ・ジェットが目に入りました。「あ～、サミットとかいうの都心部でやっているんだね…そういや、去年の今頃だけ、天皇陛下がご来加された時も、あの飛行機が停まっていたな…麻生さんは、あれには乗れなかったけれど、今は菅さんという人らしい…それにしても、あの時のバリエードは 1メートルほどの高さだったのに、今回は 3メートル、しかも特注して 500 万ドルほど使ったらしい…う～ん、高くついたな。」などと、庶民の僕でも無関心ではいられない状態だった。

はてさて、実はうちの PC が暑さで壊れてしまった。グローバル化が進む中、うちの会社が PC 部門を売りに出した直前の製品なので作りは頑丈なのだが、外部記憶装置(ハードディスク)は、どうしても熱に弱い。5 年だからね、そろそろ買い換えの時期なのだろうけれど、やはり愛着があって、結局、自分で部品を交換して新しいウィンドズ 7 を導入し、とりあえず緊急ながら今回の「にゅうすれたあ」の編集に対応できた。よかった、よかった。

次号 116 号の締め切りは 9 月 15 日です。

原稿の送付先 doit4joy@hotmail.com